## 資料44-2-1-2

## 1次スクリーニング結果集計表(案)

2021-01-27

種類	スクリーニング基準						暫定	二次へ	=L
性知	1	2	3	4	5	6	首化	一次へ	計
RIS U.S. NRC Regulatory Issue Summaries	0	0	0	0	0	0	0	0	0
GL U.S. NRC Generic Letters	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>BL</b> U.S. NRC Bulletins	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IN U.S. NRC Information Notices	0	2	0	0	0	1	0	0	3
IRS IAEA International Reporting System	0	16	1	0	4	0	0	1	22
IRSRR IAEA Incident Reporting System for Research Reactors	0	0	0	0	0	0	0	0	0
FINAS IAEA Fuel Incident Notification and Analysis System	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国内 法令報告書、保安検査報告 書、ニューシア	1	1	0	0	4	3	0	0	9
INES IAEA Nuclear Events Webbased System	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	19	1	0	8	4	1	1	35

	2021-01-27 技術基盤課
	スクリーニング基準
1	原子力施設・原子力安全に関する情報で はない場合。
2	当該事業者におけるソフト面の誤りに起因する設備・運転保守不良等であり、教訓を取り入れるとしても、事業者による取り組みの範囲にとどまる場合。
3	設備に原因がある事象であり、我が国の原子力施設とは設備構成や運転条件が異なる場合。もしくは、我が国にはないサイト条件等に起因する場合。
4	設備に原因がある事象であり、我が国で は規制要求又は事業者の取り組みによ り、対策が取られている場合。
(5)	当該国において軽微な事象とみなされる 場合など、原因や教訓等有意な情報が得 られない場合。ただし、原因や教訓等を 含む情報や傾向分析情報が得られた際に は、新たにスクリーニングを行う。
6	原子力規制庁内で既に検討が開始されて いる場合。ただし、検討状況はフォローす る。

## (参考)1次スクリーニング結果の見方

番号	IH A7	49T 7FG	双杯口	+0 1/		1 次2	スクリーニング(暫定)		
<b>台</b> 写	件名	概要	受領日	担当	基準/2次	INES		処理結果	
INES2020- 02	原子炉施設事象	2020-12-10、フィンランドのオルキルオト 2 号機(BWR、880 MWe、出力運転中)において、保守作業中の原子炉冷却材浄化系に通常より高温の冷却水が流入し、浄化系のフィルター樹脂が破損し、破片が原・整起されたことを表して、大きなでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、たらないでは、たらないでは、たらないでは、たらないでは、たらないでは、たらないでは、たらないでは、たらないでは、ためいでは、たらないでは、たらないでは、たらないでは、まりないでは、ためいでは、たらないでは、ためないが、ためいでは、ためいかいでは、ためいでは、ためいではないでは、ためいいいいいでは、ためいでは、ためいでは、ためいでは、ためいいでは、ためいいでは、ためいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい		事務局 補足 によるプレスリリ /o.fi/en/index/n	, ,	0 2-13) asesstockexc	本件は、運転管内放射能原子炉自動プラントの類された	D BWR プラントで主蒸気より、格納容器が隔離され した事象の速報である。当より、サイトのでは、のでは、のでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでものできない。	
		気系に至り、主蒸気管内の「放射能高」警報をもたらした。 これにより、原子炉スクラム、主蒸気ラインの隔離が自動 的に行われた。主蒸気管の放射能高は、燃料損傷の可能 性がある。		s/2020/morein	f hationonthe	eplantdisturba 計画点検修理	1 次スクリ	能の環境への漏えい、被 リーニングのうち、 声を行った場合、	
		スクリーニング基準の番号を記載して スクリーニング基準	にいます。	人長/	特間ほど掛かっ 、原子炉冷却	た。その間、高	(暫定)と	:記載しています。	
		・ スクリーニング基準 ・	ない場合。	v 上の 物質	ターは約 70°C 時、約 100°C が冷却材に溶 系の運転を再開	)に耐えられる の冷却材が流 け出した。 修理	含む)が冷却材 理の作業管理/	フィルターの物質(吸着物質) 中に移行したため。点検修 に課題があると考えられるこ 基準によりスクリーニングア	
		当該事業者におけるソフト面の誤りに起因す ② 転保守不良等であり、教訓を取り入れるとしるによる取り組みの範囲にとどまる場合。	ても、事業	/も原・	子炉へ流れた。 主蒸気管内のbi	溶解した物質	ウトとする。なお 炉運転中に点材	、国内では当該系統を原子 食修理する運用は行われて 情報が得られた場合は、再	
		を 設備に原因がある事象であり、我が国の原子 3 は設備構成や運転条件が異なる場合。もしく にはないサイト条件等に起因する場合。	は、我が国	1.隔離弁動し、原	高により、自動 閉)。これに伴し 子炉停止した。 質され、オルキノ	ハ、自動的に格 この格納容器		1170	
		登備に原因がある事象であり、我が国では規 は事業者の取り組みにより、対策が取られて		寺対応が	開始された。緊 験集した。				
		当該国において軽微な事象とみなされる場合 や教訓等有意な情報が得られない場合。たた や教訓等を含む情報や傾向分析情報が得ら は、新たにスクリーニングを行う。	どし、原因	環境への ル 0 と記	影響はなく、安全 平価された。従美	<b>業員への被ばく</b>			
		⑥ 原子力規制庁内で既に検討が開始されてい だし、検討状況はフォローする。	る場合。た	項目を実 センサー と貫通部	:、2 号機の運車 施し、14 日に選 -、コネクター、 の点検。3)サフ 器内の弁の試験	重転再開申請し 伝送器、スイッ プレッションプー			
			,	止機能の証					
		熱交換器		es/2020/stukgra forol2plantunit.	antedstart-				
		図 原子炉冷却材浄化系 https://www.tvo.fi/uploads/File/nuclear-power-plant- units.pdf							